ボーリング柱状図

調　査　名　国道４８６号道路改良事業に伴う業務委託（新市工区）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	Ｎｏ．３	調査位置	広島県福山市新市町新市地内（Ｎｏ．３９８＋３．５Ｌ１５．５）			北緯	３４° ３３’ ５．７″
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和 １年 １１月 １日 ～ １年 １１月 ６日	東経	１３３° １６’ ３３．７″
調査業者名		管理技術者		照査技術者		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	20.26m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦ＤＯ－ＤＲｘＳ０型	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	13.00m								エンジン	ヤンマーＴＦ９０Ｍ型	ポンプ	東邦ＢＧ－３Ｃ型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	18.46	1.80	1.80		砂質土	褐灰～暗黄灰～暗灰～淡灰			中砂で粗砂や細砂を混入する。 φ20mm以下の亜円礫を混入する所がある。 0.8m～1.0mはゴミで1.3m付近は玉石で下部はシルトを少量混入する。 極めて不均質で含水量が少ない。		1.15	1	3	2	6／30	6							
2	17.56	0.90	2.70		シルト混じり砂	暗灰～淡黄灰			細砂～中砂でシルトを不規則に混入して不均質で含水量が中位～少ない。		1.45 2.15	1／15	1／5	2	4／30	4			2.15 2.45	D3-1	㊀	物理	
3											2.45 3.15	2	3	4	9／30	9							
4	15.26	2.30	5.00		礫質土	淡黄灰～黄灰～暗灰～褐灰			φ30mm以下の亜円礫～角礫と中砂～粗砂である。 礫の少ない所があり、不均質で含水量が中位～少ない。		3.45 4.15	2	3	3	8／30	8			4.15 4.45	D3-2	㊀	物理	
5											4.45 5.15	2	3	3	8／30	8							
6	13.26	2.00	7.00		礫混じり砂	淡黄灰			中砂～粗砂でφ20mm以下の亜円礫～角礫を混入する。 礫の混入が少ない所があり、不均質で含水量が中位～少ない。		5.45 6.15	4	5	4	13／30	13			6.15 6.45	D3-3	㊀	物理	
7											6.45 7.15	6	10	13	29／30	29							
8	10.66	2.60	9.60		礫質土	淡黄灰～暗黄褐灰			φ30mm以下の亜円礫～角礫と中砂～粗砂である。 中砂が多い所があり、不均質で含水量が中位～少ない。		7.45 8.15	6	8	11	25／30	25							11／1
9											8.45 9.15	9	9	11	29／30	29							
10											9.45 10.15	20	17	13／8	50／28	54							
11											10.43 11.10	50			50／10	150							
12											11.20 12.10	21	29		50／20	75							
13	7.26	3.40	13.00		シルト混じり礫質土	褐灰～暗黄褐灰			φ50mm以下の亜円礫～角礫と粗砂である。 シルトを不規則に混入する。 不均質で含水量が中位～少ない。		12.30 13.15	15	17	18	50／30	50							11／5
14											13.45												
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							